**兵庫県北播磨サッカー協会４種委員会主催大会について（統一事項）２０２０**

１．メンバー表の提出

* 大会当日にメンバー表を提出する。（提出後の変更は認めない）
* メンバー表には、統一した背番号（選手一人につき１つ）を記入する。また、選手登録番号を記入する。
* 大会に出場できる（メンバー表に記入できる）選手は、選手証を提示できる者のみ。
* 指導者の欄には、５人まで記入できる。指導者資格を記入すること。ただし、大会当日この５人のうち必ず一人がベンチ入りすること。（大会当日のベンチ入りは３人まで、うち最低１人は、指導者有資格者であること）
* 複数チームエントリーを認める。ただし複数エントリーできるチームは、その大会の最上学年にあたる選手の日本協会登録が17人を超えたときとする。またそれぞれのチームに、資格を有する異なった指導者が指導すること。（大会当日のベンチに、同じ指導者が両方のベンチに入り指導することは認めない）
1. 選手証
* 大会当日は、選手一覧表を本部に提出する。（選手一覧表は、チェック後に返却）
* 選手一覧表がそのチームの第１試合開始予定時刻３０分前までに本部に提出されない場合そのチームはその日以降当該の大会について失格とし、相手チームの勝ち(５－０)とする。
* 失格となっても、試合は行う。
1. ユニフォーム
* チームで統一されたシャツ、パンツ、ソックスを着用する。なお、ユニフォームについては色の違うものをもう１種類用意する。審判と明確に識別できる色とすること。黒もしくは濃紺は認められない。
* ゴールキーパー（ＧＫ）についてはフィールドプレーヤー（ＦＰ）と色の違うシャツ、パンツ、ソックスを着用する。
* ＧＫの負傷退場などにより、緊急避難的にＦＰがＧＫに代わる場合については、他の競技者等と区別する色の服装であるならば、ＦＰのサブユニフォームを着用してもよい。
* ＧＫについては、ＦＰと明らかに識別できれば、正キーパーとサブキーパーのユニフォームは同じでなくてもよい。
* 大会期間中、選手の番号は統一されたものとする。（１人の選手に１つの番号）
* 番号は当て布をして手書きをしたものを貼り付けてもよい。その際、台紙の色はユニフォームと同色か白にする。また完全に縫いつけること。（四隅のみは不可）
* アンダーシャツやアンダーショーツ、およびタイツを着用する場合、アンダーシャツの色・デザインはチーム内で同色・同一のものを着用する。アンダーショーツおよびタイツの色・デザインは、チーム内で同色・同一のものを着用する。シャツの袖の主たる色、ショーツの主たる色でなくても各チームで同色・同一のものであれば異なった色でも着用してよい。(2020年度より緩和)
* 着用は競技者個人のコンディションに合わせ、全ての競技者が着用する必要はない。
* ソックス上にテープまたはその他の材質のもの(レガース止め、アンクルサポーターなど)を貼り付ける、または外部に着用する場合、色は問わない。同色でなくてよい。(2020年度より緩和)
* ＦＰ、ＧＫ、それぞれシャツ・パンツ・ソックスのセットで２色用意すること。できればＦＰについては濃い色と白系のセットが望ましい。
1. 反則退場
* 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から補充することが出来る。
* 大会中警告は累積し、累積警告が２回になった選手および同一試合で２回の警告により退場になった選手は本大会の次試合に出場出来ない。
* 試合中退場処分を受けた選手は、自動的に本大会の次試合の出場を停止する
1. その他
* **大会本部及び試合終了後の相手ベンチへのあいさつは無しとする。**
* この統一事項は、全日本少年フットサル大会北播磨予選及び読売新聞社杯争奪北播磨少年サッカー大会を除く、北播磨サッカー協会４種委員会主催の大会に適用する。
* 県大会出場チームは県大会の要綱にしたがって開催されるので、そちらを遵守して大会参加すること。
* 大会審判員は、会場に来たら速やかに本部において審判証を提示すること。